
【JAPIC】ウィークリー・レポート【第 18 号】'10/1/21 発行

社団法人日本プロジェクト産業協議会（JAPIC）事務局

JAPIC 事務局より、毎週木曜日にウィークリー・レポートとして、活動報告と併せて委員会開催予定などをお届けします。

【今回のトピック】**◆ 森林再生事業化研究会 製材利用分科会及びSCM・トレーサビリティ分科会を開催しました。**

森林再生事業化研究会（主査 米田雅子慶應義塾大学教授）は、3月15日（月）開催予定の「次世代林業サミット会議」に向けて、木材供給検討会、および木材利用流通検討会にて「次世代林業システム」の提言内容を現在、とりまとめています。

1月14日（木）開催の製材利用分科会では、国産材利用50%に向けての検討を、1月13日（水）開催のSCM・トレーサビリティ分科会では、多機能中間土場の設置による新物流システムについて、活発な議論を行いました。

今月中には両分科会の最終提言案をとりまとめ、木材利用流通検討会に提出する予定です。

◆ 防災委員会 DCPに関する中間報告書を取りまとめました。

防災委員会（委員長：河田恵昭関西大学教授）では、防災研究会第1ワーキンググループ（WG）にて検討を進めてきた「巨大ターミナルと周辺業務地区のDCP(District Continuity Plan)に関する検討（東京駅周辺：八重洲・京橋地区をモデルとして）」についての中間報告書を、昨年12月に作成しました。

当WGでは、八重洲地区をモデルとして、地域防災の要となるDCPのあり方を検討し、巨大ターミナルとその周辺業務地区の生き残り策を模索することを意図して、約2年間にわたり区内企業へのアンケート調査による現況調査や関係官庁および外部団体との意見交換などの活動を行い、このたび、丸の内地区に比べ遅れている八重洲地区のDCP促進の必要性と今後の課題についてとりまとめました。

◆ 第15回 日本創生委員会を開催します。

次回の日本創生委員会は、2月4日（木）に、ゲストスピーカーとして、前原誠司国土交通大臣をお招きし、「(仮)国土交通行政の成長戦略」について、ご講演いただく予定ですので、ご期待ください。

以上